



担任: 前田

<子どもの姿> 新緑が美しいさわやかな季節になりました。のぎくぐみには、1ヶ月が過ぎようとしています。お子さん達も新しいワラスに慣れ"おはエウ"と元気な声を毎日聞く事ができ嬉しく思います。

お天気がいい日には、お外に行き花だんのフェーリッパセパニジに"おはエウ"と声をかけて、お花だんの所に遊びに来ているおまふまさんやだんご虫さんを見つけると大喜びのお子さん達。お歌をうたってあげたり優しく抱っこしてあげたりと色々な物に興味、関心を持っています。

又、お外でのうでぎさんの事も大好きで"外に行くと必ずうでぎさんおはエウと声を掛けて遊ぶ。うでぎさんに葉っぱのおごちを届けたい声をかけて、興味津々です。

春の自然の中に行き、きれいなお花さんや小さなお花さんを見つくと"みて!!"と教えてくれたり、うでぎや虫さんに優しく話しかけている姿をみていると、今までたっさんの愛情を受けて育てたお子さん達の優しさや好奇心がいろいろな物に面しているんだなあと思います。

1人1人の優しい声や笑顔が大切にしてあげながら自然の中で活動的に遊んでいきたいと思います。

○ 今月のねらい ○

- ・ いろいろなお話しを聞き、イメージを広げよう!!
- ・ うでぎさんやリリちゃんにふって遊び、春の自然に触れよう!

★自分でがんばってるよ!!★



お子さん達は、れんげくみから1つお兄ちゃんお姉ちゃんになり、何でも自分でやってみようとする意欲がすごいと思います。朝のシール貝エリや夕方のかけも自分で進んでできるようになって、トイレに行くときもズボンやパンツを脱いだりはいたりするのも上手にできるようになっています。

手洗いの保育士に見守られながら、せっけんを自分で出し手をゴシゴシと洗ったり、夕方でふいたりして毎回自分でがんばっています。

又、ご飯もフォークを使ってお皿をかかえて最後まで食べられるようになってきています!

まだまだ全部は難しいですが、1人1人の発達を見ながら練習をしています。自分でやってみようというのは時日月もかかりしてあげたいと思う事はあると思いますが、できたからには喜びや次の意欲にもつながっていきませう。

手をかけるのではなく、優しく声をかけ、見守ってあげて下さい。

そしてできた時には、たくさんほめ、お子さん達のやる気を大切にしてあげたいと思います。

